

## 令和4年第1回水道事業運営委員会 議事録

日 時：令和4年6月6日（月）午後1時30分～

場 所：石狩市役所 5階 第1委員会室

委員出席者：7名

山田会長・小笠原副会長・加藤委員・渡部委員・笹谷委員・渡邊委員・  
大黒谷委員

事務局出席者：6名

松田部長・小島課長・勝又課長・岡田参事・金井主査・細野主査・  
有坂主査・谷内田主査

傍 聴 者：2名

議 事：報告

- ① 廃止施設の処分状況について
- ② 水道料金表の一部見直しによる給水収益への影響について
- ③ 令和2年度石狩市浄配水場運転管理等業務委託の評価について
- ④ 石狩市浄配水場運転管理等業務委託 評価要領の改定について

配 布 資 料：別添のとおり

=====  
【13:30開会】

■ 事務局から配布資料の説明、会議の成立及び会議の公開の報告

■ 松田部長挨拶

■ ①廃止施設の処分状況について…金井主査から説明

小笠原委員            サウンディングでは採算性がないだろうという旧花川南浄水場と旧緑苑台浄水場の跡地について、今後の方針として関係部局と連携して公募に向けた諸条件を調整していくと書いてあるが、公募に向けた諸条件とはどういうものか。

小島課長            花川南浄水場については施設自体の構造が地下に6mほどの深さがある配水池があり、これらの施設の撤去には周辺道路や隣接する施設等への被害防止のための特殊な工法を講ずる必要がある。解体にかかる詳細な設計は行っていないが、その費用は数億円にも及ぶものと考えている。その解体費の負担の在り方について基本的には水道事業

会計の中でということになるが、何分多額な費用が掛かるということから、市の財政部局、また、まちづくりの方向性を示す担当部局との調整が必要と考えている。また、緑苑台浄水場については、今回のサウンディング参加事業者から、こちらの敷地だけでは狭く周辺の市有地を含めた土地というご提案をいただいた。こちらの土地については、当時の緑苑台の開発事業者からコミセン用地として寄付を受けた土地のため、取扱については関係部署との協議が必要になると考えている。

■ ②水道料金表の一部見直しによる給水収益への影響について…金井主査から説明

小笠原委員 料金改定による減収額は6,800万円程度という話だが、先程のサウンディングの中で花川南浄水場の地下構造物の解体費が約1億円という話があった。例えば料金改定を2年くらい後に倒したら、このぐらゐの費用は出たという解釈はできるのか。

小島課長 花川南の解体費については、数億円程度と見込まれており、改定差額の1,2年分のレベルではないと認識している。

■ ③令和2年度石狩市浄配水場運転管理等業務委託の評価について…有坂主査から説明

〈質疑なし〉

■ ④石狩市浄配水場運転管理等業務委託 評価要領の改定について…有坂主査から説明

〈質疑なし〉

山田会長 評価方法が変わる事について、数字としては100点満点という数字で過去の数字と並列したような形で、市民の方に公表されるような形になると思う。その際にホームページ等々に公表すると点数だけが独り歩きする可能性が出てくるため、その公表の際には、ここから評価方法が変わったと明示をされた方が変な誤解を生まない。市民の方も、業務委託を受けられた会社の方も評価が急に下がったと気にされると思う。資料3の5ページの棒グラフに評価方法が異なるため、数字は同じ100点満点だが評価している内容が違うということの表示はされた方がいいと思う。

- 山田会長から委員会閉会宣告。

午後 2 時20分閉会

令和 4 年 6 月 24 日議事録確定

石狩市水道事業運営委員会

会長 山田 俊郎